

クールな奴ら
古惑仔が戻ってきた。

『新・欲望の街 I 古惑仔疾風、再び』

【出演】カレン・モク(吳文蔚)
ラム・ゾンイー(林尚義)
【製作】マンフレッド・ウォン(文雋)
【監督】アンドリュー・ラウ(劉偉強)
【脚本】マンフレッド・ウォン(文雋)
【撮影】アンドリュー・ラウ(劉偉強)
原題「古惑仔3隻手遮天」 1996年 香港 98分 カラー

『新・欲望の街 II 97古惑仔最終章』

【出演】カレン・モク(吳文蔚)
ミシェル・リー(李嘉欣)
ラム・ゾンイー(林尚義)
【製作】マンフレッド・ウォン(文雋)
【監督】アンドリュー・ラウ(劉偉強)
【脚本】マンフレッド・ウォン(文雋)
【撮影】アンドリュー・ラウ(劉偉強)
【音楽】クラレンス・ホイ(許願)
原題「97古惑仔戰無不勝」 1997年 香港 99分 カラー
提供:ハップ
配給:彩プロ
宣伝:シネマ・キャッツ

新・欲望の街

[I 古惑仔疾風、再び] [II 97古惑仔最終章]

「恋する惑星」撮影の アンドリュー・ラウ 監督作品(劉偉強)

チェン・イーキン(鄭伊健) チャン・シウチョン(陳小春)

マイケル・ツェー(謝天華) ジェイソン・チュウ(朱永棠)

ジェリー・ラム(林曉峰)

古惑仔リターンズ! クールな奴ら古惑仔が、戻って来た。

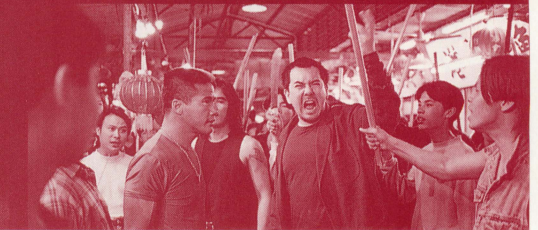
香港の新しいトレンド。

96年香港映画界を震撼させた『欲望の街Ⅰ』と『欲望の街Ⅱ』。香港に続き日本でもヒットを記録し、チェン・イーキン、チャン・シウチョンという新しいスターを生み出した事は記憶に新しい。返還を直前に控えた香港で、この欲望の街シリーズ=古惑仔は、俳優、監督を初めとするすべての映画人たちの注目の的であるだけでなく、社会現象として、また新しいトレンドとして若者をリードしている。



『天使の涙』のカレン・モク、ミシェル・リーが参加のシリーズ最新作。

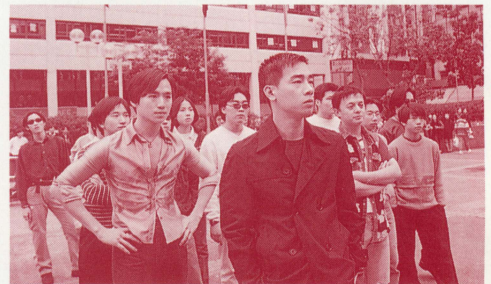
シリーズ中もっとも香港の若者たちから支持を得た『新・欲望の街Ⅰ 古惑仔疾風、再び』と、返還直前の97年4月香港公開の最新作『新・欲望の街Ⅱ 97古惑仔最終章』。その後の古惑仔たちの愛と戦いの日々を捕らえたこの2本の最新ヒット作品には、ナン、サンカイたち5人の古惑仔たちに加え、あのカレン・モク 更にはミシェル・リー (『新・欲望の街Ⅱ』のみ)が新たに仲間に加わり、物語はさらに充実。古惑仔たちの進撃は、とどまる所を知らない。



新・欲望の街

古惑仔疾風、再び

『新・欲望の街Ⅰ』 ナン、サンカイたち古惑仔の前に新たな敵が現れた。香港黒社会の結社、東星社の軍師タイガーと残虐男クロウだ。彼ら東星雙虎は洪興社とナンたちにあからさまな憎悪を剥き出しにしていた。さまざまな嫌がらせと妨害、次第と激化する抗争。しかし、そんな中でナンは、記憶を失った恋人サイを守り、サンカイは牧師の娘シュクファンとの新しい付き合いを始めていた。だがタイガーとクロウの狂った牙は、ついに洪興社のボス、チャンを殺害、その罪をナンに被せた。いよいよ迫る東星雙虎の黒い翼。ついに古惑仔たちの、哀しみと怒りに燃えた反撃が始まる。



97古惑仔最終章

『新・欲望の街Ⅱ』 洪興社の新しいボス、チャンの元で、屯門地域のボス候補に選ばれたサンカイ。しかし、ヤクザ生活に嫌気のさしたナンとの間に生じたヒビが、暗い影を差す。香港中の黒社会から注目を浴び、風雲急を告げる屯門。しかしサンカイの敵対候補サンファンに、洪興社のライバル東星社のユウがつき、サンカイの旗色は悪い。やがて非情の男ユウの魔の手が、古惑仔の仲間イー夫婦にまで伸び、絶体絶命の危機が古惑仔に迫る。ナン、サンカイたちの起死回生の逆転は果たせるのだろうか?

○新・欲望の街Ⅰ 10/4(土)~10/31(金)
○新・欲望の街Ⅱ 11/1(土)~11/28(金)

レイト・ロードショー

◎初日ボスタブプレゼントあり

共通特別鑑賞券 ¥2,600 絶賛発売中! (当日一般 ¥1,800 学生 ¥1,500 のところ)

【1作品お二人でも、2作品通してもご観賞窓口、都内各プレイガイドにてお求めください。

新宿武蔵野館
シネマカリテ
03-3354-5670

連日PM9:20より

旧作アンコール上映決定!! ①9/20(土)~26『欲望の街 古惑仔Ⅰ 銅鑼湾の疾風』 ②9/27(土)~10/3『欲望の街 古惑仔Ⅱ 台湾立志伝』